

保健文化賞受賞記念 e-検査ナビ

活用アワード 2025

～情報バリアフリー推進のための特別企画～



最優秀賞

e-検査ナビを 1施設に寄贈



(標準言語+オプション言語搭載)

※設置工事費はご負担いただきます

e-検査ナビを活用した情報バリアフリーな胃部X線検査の先進事例や活用アイデアを全国の医療機関から募集します。

募集対象

胃部X線検査を行う全国の医療機関

応募締切

2025年6月30日(月)

応募方法

裏面の募集要項を参照

詳細・応募はコチラ



情報バリアフリーな
胃部X線検査の先進事例や
アイデアを全国の医療機関から



保健文化賞受賞記念 e-検査ナビ活用アワード2025

～情報バリアフリー推進のための特別企画～

募集要項

■ 趣旨

本アワードは、がん検診（特にX線検査）における情報バリアフリーの推進を目的に、多言語対応や聴覚障害者支援等に配慮した先進的な取り組みや提案を表彰するものです。保健文化賞を受賞した「e-検査ナビシリーズ」の社会的意義を引き継ぎ、全国の医療機関からe-検査ナビの活用事例や活用アイデアを広く募集します。

■ 募集対象

日本国内で、胃部X線検査による胃がん検診を実施している医療機関

■ 応募期間

募集開始：2025年5月12日（月）

募集締切：2025年6月30日（月）23:59（メール提出分まで有効）

■ 応募方法

Googleフォームにて以下の情報をご入力して応募してください。

（フォームURLは公式サイトでご案内します 公式サイト⇒ <https://www.isgate.co.jp/award/>）

1. 医療機関名・所在地・担当者情報
2. e-検査ナビの導入状況（導入済／未導入）
3. 応募種別（活用事例または活用アイデア）
4. e-検査ナビを活用した情報バリアフリー（聴覚障害者向け。外国人向け。健聴者向け）

■ 審査方法・基準

審査委員会（バリアフリー・ユニバーサルデザイン専門家、がん検診の専門家、障害当事者や支援者等）が、以下の基準に基づき厳正に審査を行います：

1. 独自性・創意工夫
2. 効果・波及性
3. 社会的インパクト
4. 実現可能性
5. 情報バリアフリーへの貢献度

■ 審査・発表スケジュール（予定）

応募受付：2025年5月12日～6月30日

一次審査（書類選考）：7月1日～7月15日

最終審査（ヒアリング等）：7月16日～8月8日

審査結果確定：8月中旬

受賞発表・表彰式：2025年9月中旬（がん征圧月間中）

■ 表彰内容

最優秀賞（1施設）

- ・副賞：胃部X線検査支援システム『e-検査ナビ』一式（標準言語+オプション言語フル搭載仕様）
- ・表彰状

※副賞に設置工事費は含まれておりませんので、受賞施設でのご負担となります。

（e-検査ナビの指示内容を表示する液晶モニタを検査室内に設置するための工事が必要です）

優秀賞（2～3施設程度）

- ・表彰状

※応募状況により該当なしとなる場合があります。

■ その他

- ・応募書類は返却いたしません。
- ・審査に関する問い合わせには応じかねます。
- ・活用アイデアや写真は、広報・報告等で使用させていただく場合があります（事前に確認を行います）。
- ・応募にあたって、e-検査ナビの導入の有無は問いません。
- ・応募総数が著しく少ない場合（目安：10件未満）は、アワードの開催を中止または延期する場合があります。その際は、応募者には速やかにご連絡いたします。あらかじめご了承ください。

■ 主催・お問い合わせ先

e-検査ナビ活用アワード事務局（株式会社アイエスゲート内）

E-mail：info_sdgs@isgate.co.jp